

教団新報

定価 1部220円(本体200円+共283円)
 予約購読料 1年分 千円 3,962円
 紙代のみ 3,080円
 振替 00140-9-145275
 本紙を購読ご希望の方は、前金を
 そえて、お近くのキリスト教書店
 へお申し込み下さい。
 教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
 169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
 日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
 FAX03(3207)3918
 URL http://uccj.org
 発行人 網中彰子
 編集主筆 嶋田恵悟
 印刷所 株式会社きかんし



新常議員が自己紹介

第43総会期 第1回

常議員会

教団総会を振り返り、様々な意見が

第1回常議員会が12月9〜10日、教団会議室で常議員30名中29名が出席して開催された。

今総会期最初の会議であることを受けて、雲然俊美議長が挨拶し、その中で、開催方法について、常議員は原則対面、事情がある場合は事前に了解を得てオンラインも可とする、陪席者は報告がある場合は対面、その他はオンラインとする、と等を告げた。

第43回教団総会に関する件では、黒田若雄書記が「議決事項メモ」に沿って報告した後、様々な意見が出された。多くの議案が審議未了廃案になったことについて、選挙の時間を短くする方法を検討すべきとの意見が

あった。総会最初に「上程しない」とした議案があったことについて、上程をした上で、「取り扱わない」として議場の判断を仰ぐという形にすべてきであった等の意見があった。また、総会の中で、教師検定試験は、信じていないことを信じているとしなければならぬという趣旨の発言、教団の中に憎しみや嫌悪感があるとの発言、また、聖書を神の言葉と信じず、信仰告白を否定するような発言があり、心を痛める議員がいたことを指摘し、悔い改めるべきこととの意見があった。この扱いについては常議員から様々な意見が述べられ、三役からの提案により、「発言録を用意し、7月の常議員会で協議すること」を承認した。

協議会

「常議員会運営方針および課題と取り組み」

一目目の議事終了後に「第43総会期常議員会運営方針および課題と取り組み」と題して協議会が開かれた。まず雲然俊美議長が発題を行った。その中で議長は、常議員会の中で議長は、常議員会の運営方針として、常議員が常に教団の教会や教区、関係学校等を祈りをもって支えること、教団の歴史や直面する諸課題を把握し活発な審議をすることを求めた。

次いで雲然議長は今期常議員会の課題と取り組みとして(1)能登半島地震被災教会会堂再建支援活動、(2)教団出版局業務・経営改善、(3)教団機構改定、(4)教団財政問題、(5)沖繩教区との関係回復、(6)「教憲・教規から導き出される日本基督教団の教師論」(仮称)活用、(7)伝道資金制度運用上の課題の検討、(8)部落解放センター会計の検討、(9)セクシユアル・ハラスメント相談窓口および対応

手順の検討、(10)内外諸教会・その他との関係、以上を挙げた。

(1)は、前総会期常議員会が継続が承認された「2024年能登半島地震被災教会会堂等再建支援委員会」が主体となっており、(2)については、常議員会、責任役員会、出版局理事会それぞれ役割と責任を明確にし、密に連携し、経営改善の取り組みを速やかに実行する。(3)では、

機構改定検討委員会を設置し、教団の一体性を確認した第43回総会の議決に基づき改定案を作成し、常議員会で検討する。(4)は、予算決算委員会と責任役員会で教団会計の執行状況の把握、中長期的なあり方の検討を求めた。(5)については、これまで三役の責任範囲で取り組んできたが、これからは常議員会にも報告し意見を求めていく。(6)については、教団に

内、「日本伝道の推進を祈る日」、「全国伝道推進」は継続していること、出版局について、前総会期に決した3000万円の融資については、銀行の融資担当者から返済に向けた業務改善について尋ねられるようになり、厳しい状況に入ったこと等を報告した。

2025年8月にアジア・太平洋戦争後80年を迎えるにあたり、常議員会において「戦後80年にあたって平和を求め祈る日」を作成し公にする可決、原案の作成を、小堀康彦、岸憲秀、土屋芳子各常議員に付託した。「光復節80年であることも受け止め、悔い改めをもって取り組みを

き、「戦中・戦後の教団の歩みについての歴史検証を行い、罪責の告白と証を、祈りをもって祈りをささげるべき」等の意見があった。

大三島義孝幹事(宣教・社会・教育・予算決算各委員会および財務)を継続して任用すること、第44回教団総会を、2026年10月27〜29日、ホテルメトロポリタンで行うことを可決した。

お知らせ
 教団事務局・出版局・年金局は12月28日から1月5日まで休業いたします。
 総幹事 網中彰子

出版局 機構改定

出版局長代行を網中総幹事が兼務

「出版局長代行に関する件」では、今総会期において、すみやかに出版局の業務・経営改善の取り組みを進めるために、網中彰子総幹事が出版局長代行を兼務することを可決した。なお、職務内容や勤務形態等については、飯光局長代行が担っ

てきたことを基本的に引き継ぐ。25年4月1日より就任することとするが、それ以前においても準備に当たる。協議の中では、多忙である総幹事が、難問を抱えている出版局長代行も兼任することを心配する意見がある一方、「緊急

事態に際し、出版局の状況を打開して行くためのもの」、「総幹事が担うことで、出版局との風通しが良くなる」等の意見も出された。

雲然俊美議長は、「経営状況はかなり厳しいが、文書伝道の皆は守って行かなくてはならぬ」と述べ、前総会期からの流れを分かっている総幹事に代行を担ってもらう意義を告げた。

「機構改定検討委員会」設置に関する件では、教団総会での議決「全体教会としての一体性を確認する件」に明らかにされている基本姿勢を土台とし、教団機構を検討するための委員会を設置することを可決した。委員として、黒田若雄書記、藤掛順一、久世そらち、河田直子、豊川昭夫各常議員を承認した。

協議の中では、これまでで、委員会・小委員会での検討を進める一方、常議員会で議論を深めることがなされて来なかったことを受けて、委員会での検討結果をオンラインの常議員会・協議会でフォローして行くこと等を求める意見があった。

また、機構改定の進め方について、改定の全体像を描きつつ、議案としては個別の問題に分割して扱うことを求める意見

見、総会議員の2/3の賛成が必要な教規変更を伴う改定は「現状からは不可能」との見方から、機構は変えず委員の選出を止める等の対応をして行くべき等の意見があった。この件については、「2/3を取れないならば、それが御心」、「丁寧に説明をすれば、理解を得られる」等の意見があった。

(新報編集部報)

(米山恭平報)

《第43回教団総会》主な総会議事結果

- 【選任】
 - 7. 教団総会常任委員選任に関する件
 - 「会計監査」服部能幸(招)、鈴木齋、長島恵子
 - 8. 宗教法人「日本基督教団」責任役員選任に関する件
 - 「責任役員」雲然俊美、藤盛勇紀、黒田若雄、武田真治、東野尚志、河田直子、稲松義人
 - 「会計監査」服部能幸、長島恵子
- 【承認】
 - 9. 出版局局长承認に関する件
 - *43総会期常議員会に付託。選任まで飯光を局長代行とする。
 - 16. 2024年秋季教師検定試験合格者承認に関する件
 - 17. 2022年度教団歳入歳出決算承認に関する件
 - 18. 2023年度教団歳入歳出決算承認に関する件
 - 21. 2022年度部落解放センター決算承認に関する件
 - 22. 2023年度部落解放センター決算承認に関する件
 - 24. 2022年度出版局決算承認に関する件
 - 25. 2023年度出版局決算承認に関する件
- 【可決】
 - 19. 2024年度教団歳入歳出実行予算に関する件
 - 20. 2025年度教団歳入歳出原予算に関する件
 - 23. 2024年度部落解放センター予算に関する件
 - 30. 日本基督教団の全体教会としての一体性を確認する件
- 【常議員会(付託)】
 - 10. 出版局理事・監事承認に関する件
 - 11. 年金局理事・監事承認に関する件
 - 12. 部落解放センター運営委員選任に関する件
 - 15. 教団関係学校および関係団体理事・評議員等推薦に関する件
 - 45. 第43回日本基督教団総会議事録承認に関する件
 - 46. 第44回日本基督教団総会開催に関する件
- 【否決】
 - 26. 2022年度年金局決算承認に関する件
 - 27. 2023年度年金局決算承認に関する件
 - 28. 2024年度年金局財務計画案承認に関する件
 - 29. 2025年度年金局財務計画案承認に関する件
 - 36. 教憲9条を改正し、伴って関連規程事項を改正する件(九州教区)
 - *先議の動議が可決され、先議の上否決。
 - 37. 伝道資金規則改定に関する件(九州教区)
 - *先議の上否決。
 - 42. 日本基督教団「沖縄連帯金」の減額分760万円を支出する件(大阪教区)
 - *先議の上否決。
 - 44. 常議員選挙を半数連記で行う件(今井牧夫)
- 【選考委員選任】
 - 13. 常設委員会および常設専門委員会委員選任に関する件
 - 14. 宣教研究所委員選任に関する件
 - 「選考委員」雲然俊美、藤盛勇紀、黒田若雄、田中かおる、岡村恒、服部修、菅原力、豊川昭夫、守安久美子、中嶋暁彦
- 【廃案】
 - 31. 日本基督教団と沖縄キリスト教団との「合同」特設委員会設置する件(西中国教区)
 - 33. 「沖縄教区」と「対話」を再開できるように、『合同』した一方の当事者である日本基督教団の問題性を認めるた

第43総会期 第1回 常議員会

め話し合いを開始する件(兵庫教区)

34. 教団伝道資金制度の見直しを求める件(兵庫教区)

35. 日本基督教団は、日本基督教団における同

36. 教団伝道資金制度の一部を改正する件(九州教区)

37. 「セクシユアル・ハラスメントの防止等に関する規則」の見直しを求める件(九州教区)

38. 教団伝道資金制度見直し委員会設置に関する件(大阪教区)

39. 辺野古新基地建設中止・普天間基地即時返還・琉球弧における自衛隊基地化反対声明に関する件(大阪教区)

40. 日本基督教団第36総会期教師委員会により戒規免職処分された北村慈郎教師の戒規申立と審判委員の選任に公正・中立性について疑いがあるので、本総会期常議員会で新たな審判委員を選び、再審理を求める件(神奈川教区)

41. 教団伝道資金制度見直し委員会設置に関する件(大阪教区)

42. 辺野古新基地建設中止・普天間基地即時返還・琉球弧における自衛隊基地化反対声明に関する件(大阪教区)

43. 北村慈郎教師に対する免職処分について再検討をする件(西中国教区)

44. 日本基督教団第36総会期教師委員会により戒規免職処分された北村慈郎教師の戒規申立と審判委員の選任に公正・中立性について疑いがあるので、本総会期常議員会で新たな審判委員を選び、再審理を求める件(神奈川教区)

人事関連

諸委員会の委員を承認

出版局理事・監事、年金局理事・監事、部落解放センター運営委員・監事、「隠退教師を支える運動」推進委員は、第二選考委員を選任した上で、一日目議事終了後に委員会を開催、二日目に推薦者を承認した。

部落解放センター監事 宮本義弘、岡村恒、宮本修、守安久美子

伝道資金小委員会委員 藤盛勇紀、田中かおる、(宣教委員長)、(伝道委員長)、(奥羽・東京・四国教区議長)

教師養成制度検討委員会委員 (新報編集部報)

雲然俊美、藤盛勇紀、黒田若雄、(在日韓国朝鮮人連帯特設委員長)、(宣教委員長) 在日韓国朝鮮人連帯特設委員会委員 久世そらち、岸憲秀

菅原力、雲然俊美、服部修、東野尚志(教師委員長)、(他1名) 牧会者とその家族のための相談室委員会委員 加藤幹夫、吉澤永、竹村真知子、石丸昌彦、藤崎義宣

教団関係学校及び関係団体理事・評議員 三役一任

教団各センター運営委員会委員選任 三役一任

(その他の人事は、候補者に確認した後、最終結果を後日報告)

「カルト問題相談会」

◎日時 2025年1月24日(金)午後1時～3時

◎会場 日本キリスト教会館4階B会議室と小会議室(東京都新宿区西早稲田2-3-18、電話03-3203-4270)

酒井薫(東駒形教会牧師、日本基督教団東京地区カルト問題連絡会2024年度世話人)

EMS総会 新しい総会期を担う役員を選出

11月13～16日、福音主義連帯宣教会(Evangelical Mission in Solihull)の2年一度の総会が、ドイツ南部の都市フライブルクで開催された。私は日本基督教団を代表して参加した。

参加者は、私を含む投票権を持つ代表者が52名(計23の教会と5つの宣教会を含む)、さらにゲストが9名、退任する宣教協議会メンバーが4名、そして事務局が総勢23名、通訳者2名であった。出身国はアフリカ(ガーナ、南ア)、欧米(ドミニカ、米国)、中東(ヨルダン)、南アジア(インド、インドネシア)、東アジア(韓国、日本)に亘る。教団と協約関係をもつ諸教会の代表もいた。

EMSはシュトゥットガルトに本部を置く、ドイツ生まれのプロテスタント宣教団体だが、議決と活動については、世界各地のメンバー教会の声を広く集める方針をとっている。

新しい総会期を迎えるので、たくさん

11月13～16日の重要な活動報告と並んで、多くの選挙が行われた。そのうち議長団の新しい代表に、アンネ・ハイトマン牧師(ドイツ・バーデン州福音主義教会)が、また副議長にマルクス・イエクレ牧師(ドイツ・プファルツ州福音主義教会)、A・J・オジャウオ牧師(ガーナ長老教会)、ジュニタ牧師(インドネシア・トラジャ教会、ユース・ネットワーク代表)の3名が、それぞれ選出された。ヨーロッパ、アフリカ、アジアを反映したかたちである。私は宣教協議会メンバーに「東アジア」枠で選出された。

キーノートスピーチを担当したS・ラキス教授は、「キリスト教信仰の愛は、人格・社会・世界(コスモス)の変貌を促す」という意味で、公共的な性格を持つ」と述べた。EMSの精神をよく表している。本会議に先立ってユースの会が開かれ、インドネシアやマレーシア、また韓国からの参加者が、そのまま本会議を傍聴しており新鮮であった。総会後に有志で、パールのミッション21を訪ねた。(廣石 望報)



フライブルクで開催

◆牧会者ならびにその家族の精神的なケアを考える全国交流会◆

主の憐れみにあずかることを目指して

第42総会期第1回牧会者ならびにその家族の精神的なケアを考える全国交流会(以下全国交流会)が、11月18〜19日にかけて、教団会議室を会場に実施された。全国交流会は、今まで、障がいがある小委員会において同じテーマで3回開催されたが、牧会者とその家族のための相談室委員会主催としては、今回が初めての延期もあり、6年ぶりの開催となった。相談室委員長の加藤幹夫教師による開会礼拝を



6年ぶりに開催 (吉澤 永報)

事務局報

昌宏さん。江守秀夫(新生教会主任担任教師) 24年10月9日逝去、66歳。京都府生まれ。83年同志社大学大学院修了、同年より大森めぐみ、香住、丹波新生、延岡城山、甲南、大津、安中、新生教会を牧会。遺族は妻・江守結花さん。高倉謙次(隠退教師) 24年11月15日逝去、93歳。神奈川県生まれ。61年東京神学大学院修了、同年より深川、千葉教会、南房伝道所を牧会し、06年隠退。遺族は娘・高倉直美さん。川島温美(隠退教師) 24年11月16日逝去、86歳。静岡県生まれ。85年受允、同年より青戸伝道所を牧会し、10年隠退。遺族は息・川島裕さん。近藤十郎(梅花学園教務員) 24年11月21日逝去、81歳。福島県生まれ。70年同志社大学大学院修了、同年より膳所、飯肥、鳥取教会を牧会し、同志社

能登半島地震報告 《ボランティアから》

災害の爪痕が生々しく残る地で



輪島教会から撮影

10月22日から25日にかけて行われた日本基督教団能登半島地震支援ボランティアに参加しました。私がこの報告を書いているのは、24日には尾崎に帰る必要があり、中途半端に帰りました。これから参加をお考えの方は全日参加で予定を組み合わせた方がよいと思います。1月に震災が起こり、9月に水害が起こった能登ですが、ワークで訪れた時点で1か月ほどが経過してしまいました。地震に

より道路はボコボコになり、迂回するように道路が補修された部分が多く、つもあり、段差も激しく残っていました。ワークで訪れた輪島には、水害で堆積した土砂があらわに、能登半島を北上するにつれ、災害の爪痕が少しずつ見えるようになって、心がざわめきました。震災による被害からの復興がされているか、水害が起きているか、この地に住む人々にとって大きな辛さを与えたという経験をした「爪痕」が生々しく残る地での生活があります。ワークの内容は、輪島教会の教会員宅の水害被害の片付けでした。泥にまみれたものも多く、パッと見ただけでは何かわからないモノですが、被災された方にとっては掛け替えのない生活の一部にほかなりません。災害に関連して多くのものがゴミとして積み上げられている光景もあります。震災からは1年が経とうとして、冬が訪れていきます。この冬のさ中に、被災地に生きる方々の命が守られることを祈る者でありたいと思います。(榎田翔希報)

24年11月14日逝去、80歳。千葉県生まれ。69年東京神学大学院修了、同年より上田新参町、高蔵寺ニュータウン、郡山細沼教会、名古屋堀川、甲西伝道所を牧会し、15年隠退。遺族は娘・小室望さん。岡嶋千宙(向島伝道所担任教師) 24年11月14日逝去、47歳。青森県生まれ。17年関西学院大学大学院修了、18年より向島伝道所を牧会。遺族は父・藤田

24年11月13日逝去、86歳。岡山県生まれ。65年東京聖書学校卒業、同年より浅草橋、小石川白山教会、千城台伝道所、勝沼教会、十條伝道所を牧会し、16年隠退。遺族は息・渋川宣行さん。山下裕三 正教師登録 (2024.11.24受按) 岩田真紗美 (2024.11.30受按) 鶴崎 寿、甲賀正彦 (2024.11.30受按) 補教師登録 (2024.11.17受允) 大槻茂勝 教師異動 (2024.11.17受允) 西東京 辞(主)加藤 哲 宇治 辞(担)山下裕三 山梨英和大学 辞(教)洪 伊杵 国府 就(代)佐野 匡 喜界 就(代)青山 実 教師隠退 加藤 哲、 山下裕三

「兵庫県南部大地震記念の日」追悼礼拝 「出来事が問う、その問いを石畳として」～地域の再生なくして、教会の復興はありえない～西澤他喜衛さん(須磨教会・曾根教会牧師) ◎日時・場所 2025年1月17日(金)午後6時 日本基督教団 神戸教会 ◎主催・問合せ 日本基督教団 兵庫教区 (Tel.078-856-4127) 礼拝ライブ配信用QRコード 礼拝式次第用QRコード

「能登半島地震一年を覚えて」 中部教区では「能登半島地震一年を覚えて」地震発生1月1日16時よりオンライン祈禱会を行い、Youtube配信もいたします。<教団と中部教区のホームページにYoutubeのURL(1月末まで視聴可)>と「祈りのしおり」のPDFを掲載) 全国の各教会・伝道所の皆さまにも、と一緒に祈りに覚えてくだされば幸いです。 まだまだ再建には時がかかりますが、今後とも、お祈りに覚えてくださり、ご支援をいただきたくお願い申し上げます。 2024年12月9日 中部教区総会議長 加藤幹夫

女子大学に務め、城陽教会を経て梅花学園に務める。遺族は息・近藤誠さん。 渋川恰子(隠退教師) 24年11月13日逝去、86歳。岡山県生まれ。65年東京聖書学校卒業、同年より浅草橋、小石川白山教会、千城台伝道所、勝沼教会、十條伝道所を牧会し、16年隠退。遺族は息・渋川宣行さん。 山下裕三 正教師登録 (2024.11.24受按) 岩田真紗美 (2024.11.30受按) 鶴崎 寿、甲賀正彦 (2024.11.30受按) 補教師登録 (2024.11.17受允) 大槻茂勝 教師異動 (2024.11.17受允) 西東京 辞(主)加藤 哲 宇治 辞(担)山下裕三 山梨英和大学 辞(教)洪 伊杵 国府 就(代)佐野 匡 喜界 就(代)青山 実 教師隠退 加藤 哲、 山下裕三

常議員(信徒) プロフィール

(1)出身地
(2)信仰歴(受洗日、教会、授洗牧師名)
以下より選択して自由に
☆趣味
☆愛誦聖句・愛唱讃美歌
☆長所・短所

◎順不同

稲松 義人 いなまつ よしと
東海教区
遠州栄光教会
めること

☆「これらの小さな者が一人でも滅びることとは、あなたがたの天の父の御心ではない」(マタイによる福音書18・14)、讃美歌(54)・532番(ひとたびは死にし身も)

☆長所・短所|| 忍耐強い方だと思いが、優柔不断。

河田 直子 かわた なおこ
東中国教区
蕃山町教会
館や教会への個人旅行。ロシア・ベルリンを読むこと。

☆イザヤ書43章、フィリピの信徒への手紙3・13、14、讃美歌|| たくさん

☆長所は見つかりませぬ。短所は、すぐ後悔するけれど、人に厳しく、自分に甘いところ、などなど。

(1)香川県
(2)1986年12月21日、蕃山町教会、秋山徹牧師

☆真千家茶道(下手の横好き)。西欧の美術

境 和彦 さかい かずひこ
東京教区
富士見町教会
兼任、中小企業団体(活動)

◎ヨシユア記1・9「わたしはあなたに命じたではないか。強く、また雄々しくあれ。あなたがどこへ行くにも、あなたの神主と共におられるゆえ、恐れてはならない、おののいてはならない」

(1)奈良県生駒市
(2)1994年4月3日、倉敷教会、田井中純作牧師

☆趣味は仕事(自社の経営以外に他社の社外取締役や監査役も)

佐久間 文雄 さくま ふみお
関東教区
志木教会
志木教会

☆マタイによる福音書28・19「だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしなさい」、讃美歌(54)・379番「見よ十字架の旗たかし」

(1)東京都
(2)1960年5月15日、国際基督教団代々木教会、吉本斗川牧師

☆ゴルフ・麻雀・カラオケ

☆長所|| 何事にも真摯に取り組むこと
短所|| 気が短いこと

中 篤 暁彦 なかじま あきひこ
西東京教区
八王子教会
みるのが好きです。

☆出エジプト記3・14「わたしはある。わたしはあるという者だ」、讃美歌(54)・515番

☆長所はなし
短所は短気、怒りっぽい(江戸っ子)

◆歌人です、歌を詠み嗜んでいます。

(1)東京都
(2)1987年4月19日、八王子教会、金井俊宏牧師

☆鉄道模型、日本画を

高花 富夫 たかはな とみお
東京教区
柏教会
守り、聖書に親しみ、祈り(主との会話)を持って日々歩むこと。主なる神様はいつも共に歩んで下さるという信仰。

☆マタイによる福音書6・25、34、7・24、27、ローマの信徒への手紙8・28、詩編37・4

(1)埼玉県幸手市
(2)1967年12月24日、東調布教会、小出忍牧師

☆これまで、心がけたことは、主日礼拝を

土屋 芳子 つちや よしこ
東海教区
長野県町教会
光景は至福の喜び、感謝のひとときです。

☆私の長所は明るく前向きでよくよいなこと。どなたとでも話ができて、相手の話をよく聞くことができます。短所は、夢中になると周りが見えなくなることで、しなから食卓を囲む

(1)長野県須坂市
(2)1976年7月4日、中野桃園教会、塚田孝牧師

☆趣味はお菓子作り、6人の孫がここに

豊川 昭夫 とよかわ あきお
関東教区
越谷教会
位入賞)。詩吟(耕象流師範)。浦和レッズサポーター(30年間ホームの試合はほぼ全部観戦)。教会のホームページ作成(約30教会作成)。

☆ヨハネによる福音書16・33、讃美歌(54)・191番

☆長所|| 明るい短所|| せっかち

(1)東京都
(2)1987年6月7日、越谷教会、石橋秀雄牧師

☆競歩(今年の全日本マスターズ年代別3)

高橋 嘉男 たかはし よしお
東北教区
名取教会
私たちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。希望はわたしたちを欺くことはありません」(讃美歌54)・39番、355番、368番、385番、讃美歌21・419番、多数。

☆魚釣り

☆ローマの信徒への手紙5・3、5「わたし

(1)宮城県名取市
(2)1989年12月24日、名取教会、西間木一衛牧師

☆長所|| 几帳面
短所|| 短気なところ

宮本 修 みやもと おさむ
大阪教区
千里丘教会
千里丘教会にて、信仰生活を送る。

☆音楽(コーラス)

☆コリントの信徒への手紙2・4・16、18、讃美歌21・580番「新しい天と地を見るとき」

(1)大阪府吹田市
(2)千里丘教会にて、1964年3月29日に大井尚牧師より受洗。以降もずっと千

☆長所|| 特に無し
短所|| せっかち

守安 久美子 もりやす くみこ
東京教区
船橋教会
わたしがあなたを選んだ。あなたがたが出かけて行って実を結び、その実が残るように」と(ヨハネによる福音書15・16、17)、讃美歌21・91番、初めて教団総会に出席した時に最後に賛美した曲でした。気持ち新たに送り出されました。

(1)宮城県仙台市
(2)1976年12月19日、仙台五橋教会、西堂昇牧師

☆「あなたがわたしを選んだのではない。

本城 勇介ほんじょう ゆうすけ
神奈川教区
鎌倉雪ノ下教会
「罪の問題」は、「イエス・キリストの真実によって」既に義とされた者が、なお罪に悩む姿を描きます。そこに現在の自分の姿が重なりま。そしてそれは、「今やキリスト・イエスにある者は罪に定められることがない」(8・1)に一気に進み、そして8章のロマ書の頂点に到ります。

(1)神奈川県藤沢市
(2)1970年9月6日、単立自由が丘教会(名古屋千種区)、羽鳥純一牧師

☆ローマの信徒への手紙7・18、8・2が座右の聖句です。ロマ7章後半「内在す

村瀬 明子むらせ めいこ
中部教区
半田教会
思い悩むな」(マタイによる福音書6・34)と。心癒されるひと時を大切にしています。

☆長所|| 老いた両親に育てられたせい、気長に待てること。短所|| 意外と怖がり(特に爬虫類。小学生のころ登校中の道に蛇が這っているのを発見。友達によけて通っていったけれど、私はその道がどうしても通れず、違う道を行き、危うく遅刻しそうになったことがあった)

☆趣味は、ガーデニングです。朝夕の水やり、草取りをしなが、また、冬景色の中で芽を出す草花を見るたびに、その生命力に驚かされます。そんな時、聖句が思い浮かびます。「だから、明日のことまで

(1)愛知県
(2)1987年4月19日、半田教会、篠田潔牧師